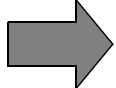
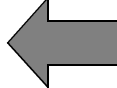


まごころの教育

- 教育基本法
- 人生をしなやかに切り拓き、千葉の未来を創る「人」の育成
- 県学校教育指導の指針
- 県人権施策基本指針
- 県・市いじめ防止基本方針
- 佐倉市教育ビジョン



「まごころ」を校是として、「自分だけでなく、周りの人も同じように大切な存在である」と考え、行動できる子供を育てます。教育目標として、「かしこく・心やさしく・たくましく」子供を育てます。結果として、子供たちが「学校に行くことが楽しい」と思える学校にします。そのために、校長のリーダーシップのもと、教職員一人一人が力を発揮しながら、総力で学校教育目標の実現を図ります。



- 児童の実態
- 学校・地域の実態
- 保護者の願い
- 地域の願い
- 教職員の願い
- ひまわり会等との協働

目指す学校像

(1) 子供たちが、明日も行きたいと思える学校
 (2) 一人一人の教職員が持てる力を発揮し、喜びを分かち合える学校
 (3) 保護者や地域と信頼し合える、安全・安心な学校

目指す教師像

(1) 地域の教育をリードできる指導力のある教師
 (2) 向上心を持ち、子供と共に学ぼうとする教師
 (3) 心身共に健康で、笑顔あふれる教師
 (4) 子供を愛し、子供の夢を理解する教師

学校教育目標（長期目標） 『自ら学び、豊かな感性と情緒を備え、たくましく生きる子供』の育成		
かしこく 《知育》	心やさしく 《徳育》	たくましく 《体育》
学び方を知り、進んで学習します。	人を大切にし、友達と仲よく助け合います。	自分の体のことをよく知り、心と体をきたえます。

学校教育目標具現化のための指導の重点・努力点（中期目標）		
<p>1 学習指導の充実 （「自ら学び、思考し、表現する力」の育成）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎的・基本的な知識や技能の確実な習得 ・習得・活用・探究という学習サイクルの確立 ・指導目標の明確化と指導方法の工夫改善 <p>2 キャリア教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分らしさを発揮させる場の設定 ・自尊感情・自己肯定感を高める指導の工夫 <p>3 学業指導の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習規律を高め、主体的に学習する態度の育成 ・小中連携あいさつ、歌声、清掃を通じた集団づくり 	<p>1 人権教育・道徳教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いじめや差別をしない・許さない公正さの育成 ・規範意識の高揚・実践 ・児童宣言を基盤とした積極的な生徒指導の推進 ・道徳的実践力の育成 <p>2 学級経営の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童の自主的活動を高める学級経営の工夫 ・豊かな人間関係の構築 <p>3 特別支援教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童一人一人の教育的ニーズに応じた適切な支援 ・ユニバーサルデザインの推進 	<p>1 正課体育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動の楽しさや喜びを味わえる体育授業の充実 ・投力、走力を高める授業の実践 <p>2 健康教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・早寝、早起き、朝ご飯等の望ましい生活習慣の形成 ・歯科治療率向上、歯磨きの励行 ・給食指導の充実（栄養指導、食事マナーの定着） ・新しい生活様式に基づく体調管理 <p>3 安全教育の徹底</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域と連携した危機管理教育の推進 ・地域と共に助け合う防災意識の高揚
学校の研究主題	家庭・地域との 共通実践事項	①早寝・早起き・朝ご飯を実行する。（生活習慣） ②挨拶や感謝の意を言葉できちんと伝える。（礼儀） ③家庭学習を習慣化する。学年×10分（学習習慣）